

長野の林業

平成28年7月10日発行
長野の林業編集委員会

No.318

もくじ



特集	第67回全国植樹祭	2
	第45回全国林業後継者大会	6
トピックス	第二種特定鳥獣管理計画	8
お知らせ	ハンター養成学校／狩猟免許試験のお知らせ	9
トピックス	木曽官材市売協同組合創立60周年	10
お知らせ	林業大学のオープンキャンパス・学生募集のお知らせ	11
県森連だより		12
祝	山の日 暑中お見舞い申し上げます	14
	長野県の木材市況	20



フィナーレ「ふるさと」の大合唱

～美しい「ふるさと」が次世代に引き継がれることを願って～

皆さまのご支援、ご参加のもとに、第67回全国植樹祭を開催



第67回全国植樹祭を開催

長野県で五十二年振りとなる全国植樹祭を開催しました。県民植樹を五月二十一日(土)から六月五日(日)にかけて県内一〇カ所で、式典を六月五日(日)に長野市オリンピック記念アリーナエムウエーブで開催しました。

県民植樹

こども達からシニア世代まで多くの世代の皆さまに参加をいただき、県内各地で未来の森を担う苗木が植えられました。



5/21(土) 漆畑地区 南木曾町



5/21(土) 菜の花公園周辺 飯山市



5/27(金) あづみ野池田クラフトパーク 池田町



5/22(日) およりの森 松川町



6/5(日) 茶白山自然植物園 長野市



6/5(日) アルプス公園 松本市



5/28(土) 湊地区本沢川上流 岡谷市



6/5(日) 自然運動公園 上田市



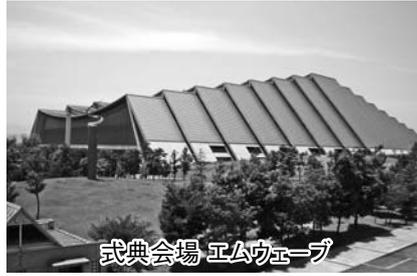
6/5(日) 鳩吹公園 伊那市



5/28(土) 小海町総合グラウンド

式典

平成二十八年六月五日(日)、私たちに様々な恵みを与えてくれる森林を県民が協働して守り、活かし、未来に引き継いでいくことを全国に発信する場として、第67回全国植樹祭の式典を開催しました。



式典会場 エムウエーブ



子ども達が心をこめて描いた「応援メッセージのぼり旗」も歓迎



式典会場内の様子

式典では、木や森に携わる人々の想いや、信州が育んだ「木と森の文化」を発信しました。

◆プロローグ

・テーマ『よついで信州へ』

招待者の皆さまを県内の多くの皆さまが心から歓迎しました。



ナビゲーター

祖父役の上條 恒彦さん
孫娘役の為永 幸音さん

・プロローグアトラクション

信州各地の「祭り」の中で受け継がれてきた、木や森と深い関係がある伝統芸能の共演で開幕。長野県を代表する天下の大祭「御柱祭」の木遣り歌、日本三大祇園祭の一つとして数えられていた「ながの祇園祭」の榎堂町勢獅子、日本一の大獅子と言われる「飯田お練り祭り」の東野大獅子、伝説が基となり生まれた「御代田の龍神まつり」の龍神の舞が披露され、招待者の皆さまを魅了しました。



ながの祇園祭屋台運行実行委員会
榎堂勢獅子



下諏訪町木遣保存会



信州御代田龍の舞保存会
龍神太鼓保存会 鼓響



東野大獅子保存会



県内各地の祭りの共演で開幕

◆記念式典

・大会テーマ

『ひとゆめみどり 信濃から未来へつなぐ森づくり』

・お手植え・お播き

天皇・皇后両陛下には、長野県の歴史・文化に関わりのある樹種、地域の森林を代表する樹種から、苗木のお手植えと種子のお播きを賜りました。

記念樹は長野県の森づくりのシンボルとして、大切に育てていきます。



天皇陛下お手植え (写真提供：長野県)



天皇・皇后両陛下お播き (写真提供：長野県)

皇后陛下	天皇陛下	お手植え樹種	お播き種子
シナノキ タカトオコヒガン ザクラ ミズメ	ヒノキ ウラジロモミ コウヤマキ	カラマツ※ クリ	シラカバ ナナカマド

※カラマツの種子は長野県で前回開催した昭和三十九年の全国植樹祭で昭和天皇にお播きを賜った五十年生のカラマツから採取しました。

・苗木の贈呈

県内のみどりの少年団や小学校、中学校等が「苗木のスクールステイ」で育てた苗木を森山農林水産大臣、平口環境副大臣に贈呈しました。

二本の苗木は、お二人の手で記念に植樹されました。

・記念式典アトラクション

山ノ内町で森林づくり (ABMORI) を実践している歌舞伎俳優の市川海老蔵さんが歌舞伎十八番の内「勸進帳」から「延年の舞」を披露しました。

・リレーセレモニー

全国植樹祭のシンボル「木製地球儀」と、東日本大震災被災地の復興支援のため皇居内のエノキから種を取り、育てた「エノキの苗木」を富山県にリレーしました。

エノキは来年開催

される富山県で一年間育てられ、平成三十年に福島県で開催される全国植樹祭で植樹される予定です。



木製地球儀のリレー (写真提供：長野県)



エノキの苗木のリレー (写真提供：長野県)



市川海老蔵氏による「延年の舞」 (写真提供：長野県)



苗木の贈呈

第45回全国林業後継者大会を開催しました

第45回全国林業後継者大会を全国植樹祭の関連行事として6月4日（土）に飯山市文化交流館なちゅうらで開催しました。

本大会は「人・技・気持ち つなげよう未来へ」をテーマに北は北海道から南は鹿児島まで県内外の林業後継者約500人が集い、長野県の林業後継者の活動発表を通じ、今後の林業後継者が活き活きと活動するための提言を全国に発信しました。

式典では長野県実行委員会の田中忠会長の開会の言葉をかわきりに、中島恵理副知事、全国林業研究グループ連絡協議会の田爪弥栄会長、足立正則飯山市長の挨拶、今井敏林野庁長官、（二社）全国林業改良普及協会の渡辺政一専務理事から御祝辞をいただきました。

本大会のメインとなるトークセッションでは、元中部森林管理局長で技術士（森林部門）の大槻幸一郎さんの進行のもと、長野県で森林・林業に関わっている方々の活動の発表や、先進事例の報告を踏まえて、会場と発表者の皆さんの意見交換を通して、これからの林業後継者の活動の方向性などを考えました。



500席の大ホールはほぼ満員



トークセッション
出演者と会場との意見交換もあり、長野県の林業後継者の活動を全国に発信しました

トークセッション発表者



これからの明るい林業を目指す担い手からの提言
林業大学校野田愛風さん、
野本浩幸さん、児玉月之助さん



長野県林業士会による「後継者育成活動」
川島潤一さん



長野県産材販路開拓協議会の活動
丸山淳治さん



SOMAMICHI (ソマミチ)の活動
原薫さん



先進技術が創る後継者の将来像
～北信州森林組合の取り組み～
堀澤正彦さん



オーストリアにおける林業と
木質バイオマス利用の現状
ルイジ・フィノキアーロさん



県内の林研・林業士による展示



協賛企業による林業機械の展示、販売



いいやまアスパラまつり

トークセッションの最後に、「林業後継者の将来に夢と希望を描くための5つのポイント」(表1)としてまとめられ参加者全員で確認しました。

表1 ワクワクする林業への誘い(いざない)

1	取組の見える化	目標の数値と取組の見える化による林業の推進
2	利益還元の公平化	地域林業振興モデルたる「BIGプロジェクト」でこそ実現を
3	技術の近代化	安全と生産性の向上、IT技術の活用こそがKEYポイント
4	コミュニティの結束	地域の関係者間における目標の共有化
5	人間力の向上	情報力+技術力+人間力



交歓の夕べ



大会宣言
佐々木 愛さん(木曾森林組合)、
宮崎 淳貴さん(瑞穂木材株式会社)

大会終了後は「交歓の夕べ」が開催され約250人の林業後継者が参加し、鬼島太鼓の迫力あるアトラクションと地元特産品を使用した料理のおもてなしもあり、有意義な意見交換が行われました。

会場内では県内の林研グループ・林業士の活動状況を紹介したパネル展示や加工品の販売もあり、駐車場では、ハーベスタ、スイングヤーダ、チェーンソーなど大小様々な林業機械や道具が展示されました。また、当日は飯山市の協力により「いいやまアスパラまつり」が開催され、訪れた多くの一般の方も興味深く見学されていました。

長野県での開催は今回が初めてとなる全国林業後継者大会でありましたが、盛大に開催することができ、数多くの参加者から高評価をいただきました。

その背景には、献身的に大会を支えてくださいました実行委員・幹事の皆様をはじめ、スタッフとして県内各地から集まっていたいただいた林研、林業士の皆様。お忙しいところ時間を割いていただいたトークセッション出演者の皆様。開催地としておもてなしの心で協力いただいた飯山市の皆様。その他多くの関係者様のお力添えの成果であり、皆様に心から感謝申し上げます。

【信州の木活用課】

第二種特定鳥獣管理計画

(第4期ニホンジカ管理)を策定しました

長野県内では、野生鳥獣による自然環境や農林業等への被害が深刻化しており、平成二十六年度には約十億七千万円の農林業被害が発生しています。中でも、ニホンジカによる被害が最も多く、全体の約四割(約三億八千万円)を占めています。

長野県では、ニホンジカによる自然環境や農林業等への被害軽減を図るため、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律に基づき第二種特定鳥獣管理計画を定め、必要な対策を推進してきました。

平成二十七年年度をもって、前期計画である第一種特定鳥獣管理計画(第三期ニホンジカ管理)が計画期末を迎えたことから、このたび、平成二十八年度を期首とする第二種特定鳥獣管理計画(第4期ニホンジカ管理)を策定しました。

計画のポイントは次のとおりです。

1 計画期間

平成二十八年四月一日から平成三十二年三月三十一日までの五年間

2 対象地域

県下全域

ニホンジカの分布状況や移動の障害となり得る河川等を考慮し、県内を8つに分割して地域毎の状況に応じた対策を進めます。



3

長野県内のニホンジカ推定生息頭数
 十万五千七百十頭～二十万二千百八十八頭
 (中央値二十万三千四百四十九頭)

4

年度毎のニホンジカ捕獲目標頭数
 四万頭／(平成二十八年度～平成三十二年度)

5

捕獲目標達成に向けた取組方針

① 個体数管理における連携強化

県内でニホンジカの捕獲に取り組んでいる市町村、国の機関、県等が捕獲場所等による役割分担の下で連携し、隣接県とも協力しながら、ニホンジカ捕獲に取り組みます。

② 捕獲の担い手の高度化

高齢化等により捕獲の担い手の減少が危惧されている中で、必要な捕獲を続けていくために、効率的な捕獲を行うことのできる担い手の確保・育成を進めていきます。

③ 効果的・効率的な捕獲の実現

GPS発信器やセンサーカメラを利用してニホンジカの動向をモニタリングし、得られた情報を捕獲方法や捕獲場所に反映させることで、効率的な捕獲を実現していきます。

6 その他

年間を通じて、県下各地で銃器やわなを用いた捕獲作業を実施しておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

被害軽減を図るためには、捕獲のみでなく、防除対策等の実施も重要ですので、対策についてお困りのことがありましたら、お近くの地方事務所等にご相談ください。

【鳥獣対策・ジビエ振興室】



県内に生息するニホンジカ

長野県ハンター養成学校を開催します

野生鳥獣の適正な管理を担う新たなハンターを養成する、平成二十八年度長野県ハンター養成学校の入校生を六十四名に決定し、狩猟セミナーを開催します。

5年間カリキュラム

「長野県ハンター養成学校」では、期間中、五回のセミナーを開催します。また、本年度からハンター養成学校の修了者で狩猟免許を取得した方に対し、地元猟友会員等を講師としたより実践的な研修を実施します。

- ・狩猟セミナー①（座学）
県下4地域で関係法令、
県内の被害の現況等を講習
- ・狩猟セミナー②（実技）
地方事務所ごとに「わな」による
有害鳥獣捕獲の実習
- ・狩猟セミナー③（座学）
中信地区で意見交換会等を開催
- ・狩猟セミナー④（実技）
地方事務所ごとに「銃猟」による
有害鳥獣捕獲の実習
- ・狩猟セミナー⑤（座学・実技）
信州ジビエに関する知識講習、
解体実習、閉校式等

年代別	男性	女性	計
10代	2	6	8
20代	8	8	16
30代	18	3	21
40代	12	2	14
50代	3	0	3
60代	2	0	2
計	45	19	64

平成28年度
入校生の状況

第二回狩猟免許試験・ 初心者狩猟免許試験講習会のお知らせ

本年度、第二回目の狩猟免許試験を実施します。

また、試験内容に即した初心者狩猟免許試験講習会を開催します。長野県内に住所があり、狩猟免許を取得したいとお考えの方や、種別の異なる狩猟免許を取得したい方は、ぜひ受験をしてください。

なお、昨年度から「網猟免許」及び「わな猟免許」は、免許取得年齢が引き下げられ、満十八歳以上の方から受験可能になりました。

狩猟は趣味としての楽しみのほか、有害鳥獣の捕獲等、地域に貢献する有意義な資格です。

受験・受講を希望される方は、お近くの地方事務所林務課へ申し込みください。

○試験日程

平成28年9月11日(日) (会場は左の日程表を参照)

○講習会日程

会場により日程が異なります (左の日程表を参照)

○試験・講習会受付期間

平成28年8月8日(月)～8月19日(金)まで

【鳥獣対策・ジビエ振興室】

狩猟免許の種類

免許の種類	使用できる猟具	受験可能年齢
網猟免許	網を使用した狩猟	満18歳以上
わな猟免許	わなを使用した狩猟	満18歳以上
第一種銃猟免許	装薬銃を使用した狩猟	満20歳以上
第二種銃猟免許	空気銃を使用した狩猟	満20歳以上

狩猟免許試験日程

区分	年月日	会場
第2回	平成28年 9月11日(日) (8:30~17:00)	佐久合同庁舎
		飯田合同庁舎
		松本合同庁舎

初心者狩猟免許試験講習会日程

区分	年月日	会場
第2回 試験 受験者 対象	平成28年9月1日(木)	木曾合同庁舎
	平成28年9月2日(金)	大町合同庁舎
	平成28年9月3日(土)	飯田合同庁舎
		松本合同庁舎
平成28年9月7日(水)	佐久合同庁舎	



木曽官材市売協同組合が創立60周年

五月二十六日、上松町のねざめホテルで木曽官材市売協同組合創立60周年記念式典が、組合員をはじめ行政関係者や業界関係者など約200人が出席し盛大に開催されました。

野村弘理事長の式辞



野村弘理事長の式辞
木曽官材市売協同組合は、木曽地域の木材流通の拠点として昭和三十年十月に発足し、昭和四十二年九月には、木材の付加価値を高めるために製品市場を開設、また、

平成十年には坂下事務所を開設するなど産地市場としての活動を通じて地域材の普及と多様な良材・製品材を全国に供給し高い信頼を得ています。

◇ ◇ ◇

式典で野村弘理事長は、「伊勢湾台風の影響による木曽谷国有林の大幅な伐採計画の見直しや、輸入材の激増による社会経済情勢並びに流通機構の変動、原木事情の変化等幾多の問題に対応しながら今日を迎えることができた。今後とも流通機関としての使命を全うし、地域や関係者の期待に沿える産地



昭和30年10月20日の第1回原木市の様子

市場づくりを目指したい」と力強く述べられました。
◇ ◇ ◇ ◇ ◇
木曽官材市売協同組合の役割と期待が益々高まっています。
【木曽地方事務所】



多数出席の記念式典



活況を呈する製品市

長野県林業大学校 オープンキャンパスの お知らせ

自然の中に 心の中に 森林を育てる

長野県林業大学校(以下林大)は、林業専門課程の専修学校です(修業年数一年・全寮制)。

林業の専門知識・技術を身につけ、地域で指導的な役割を果たす技術者及び林業後継者となる優秀な人材を養成すること、そして幅広い知識と豊かな人間性を持った人づくりを目指しています。

来て・見て・感じて 林業の学び舎

左記の日程でオープンキャンパスを開催いたします。施設を見たり、先輩学生から直接話を聞いたりして、林大の魅力を実感してみてください。学生・生徒さんはもちろん、ご家族や付き添いの方も大歓迎です。ぜひ一度お越しください。

開催日
第1回 平成28年8月3日(水)
第2回 平成28年8月21日(日)

時間

午前9時30分～11時30分(受付午前9時より)

*11時30分より、寮食の試食や個別相談もご用意しています(希望者)。



昨年のオープンキャンパスミニ講座「林大クイズ」では、在校生が正解を楽しく解説しました。



在校生の案内で寮内を見学
*注:写真は女子寮です。
男子寮はもう少し古めかしいです。



実習棟見学
学生が実際に使うチェーンソーなども展示してあります。

〒397-0002
木曾郡木曾町新開4385-1
電話 0264-23-2321
FAX 0264-21-1058
E-mail ringyodai@pref.nagano.lg.jp
http://www.pref.nagano.lg.jp/ringyodai/index.html

長野県林業大学校

【お問い合わせ先】

平成二十九年度入学生の募集について

ホームページには学生募集のご案内も掲載しております。募集人員は20人です。詳しくは「入試情報」をご覧ください。左記までお問い合わせください。

参加日、お名前、ご連絡先などが必要となりますので、詳しくは、林大のホームページをご覧ください。

申込み方法「事前申し込みが必要です。」
ファクシミリ、電子メール、郵便はがき、電話のいずれかの方法で、開催日の一週間前までにお申し込み下さい。

内容
学校説明やミニ講座「クイズで体験！林大生の日」、校内・寮の見学など。

地方創生は地域材から

県産木材がいい6つの理由。

- ① 長野で育っているから家が長持ち!
- ② 気候風土に適しているから健康に暮らせます!
- ③ 木の家は温暖化防止に役立ちます。
- ④ 木の家は森林資源の再生に役立ちます!
- ⑤ 地域貢献度がアップします!
- ⑥ 県産材の証明!

長野県産木材で

家づくり



長野県木材協同組合連合会 〒380-8567 長野市岡田町30-16 (長野県林業センター内)
TEL.026-226-1471 E-mail:nkenmokuren@siren.ocn.ne.jp
http://kenmokuren.shinshu-kiraku.net/



シカ問題の根深さについて考察する 長野県造林協会総会&森林・林業セミナー

平成二十八年六月二十三日
(木)、長野県造林協会通常総会
(会長・藤原忠彦)が長野県J A ビ
ル(長野市)において開催されまし
た。

本協会は八十の会員(六十一市
町村、十五森林組合、四県域団体)
によって構成され、森林の健全な
育成に寄与することなどを目的と
しています。

通常総会は、長野県森連・滝澤
栄智専務理事の挨拶に続き、中部
森林管理局佐藤肇森林整備部長
と、県林務部森林づくり推進課三
澤雅孝企画幹兼保安林係長からご
祝辞を頂いた後に議事が執り行わ
れ、各議案についてそれぞれ審議



中部森林管理局 佐藤部長による祝辞

の上、原案通り承認されました。

総会終了後は森林・林業セミ
ナーが開催され、麻布大学のち



高槻博士による講演

の博物館上席学芸員、理学博士の
高槻成紀氏を講師にお招きし、『シ
カ問題を考える』(その根深さにつ
いて)と題した講演をしていた
だきました。高槻博士は、ニホン
シカを始めとする野生動物の生態
学研究を長く続けられて、『シカ
問題を考える』、『唱歌「ふるさと」
の生態学』、『となりの野生動物』、
など多数の著作をお持ちです。

セミナーでは、シカの生態につ
いて、カモシカは一頭毎なわばり
を持ち栄養の高い植物を選んで食
べるが、シカは群れで活動し、高
い繁殖力を持ち、体も大きいため、

シカが嫌うわずかの植物種以外
の、その場にある植物をササや枯
葉まで大量に食べつくすため、生



セミナーの様子

全国植樹祭参加者へおもてなし

県森連は、六月五日(日)エム
ウェーブ(長野市)において開催さ
れた、全国植樹祭記念式典会場内
に設置された「おもてなし広場」
の「みどり」エリアにブースを出
展しました。

このブースは、全国植樹祭記念
式典参加者に県下の森林組合で
扱っている商品や木材利用につい
てアピールすると共に、木製品や
林産品に触れあってくつろいでい
ただくことを目的に出品しまし
た。木製品の温かい肌合いや森の



しばし足を止めて

息地では「森を食べる」という状
況にあり、土砂崩壊をも引き起こ
していること、シカが急速に増え
た理由として、ここ20年程で農村
人口が減少し、減反や耕作放棄に
よりヤブが増え、「限界集落」と
いう言葉が生まれたように里山の
活力が失われ人の抑止力が減りシ
カの増加圧力を抑えられなくなっ
たことにあるのではないかと、資
料を示しながら説明してください
ました。

学術的で示唆に富み、大変興味
深く有意義な講演でした。



全国林業後継者大会 生産性・経営力向上のための先進技術

北信州先進林業開発コンソーシアム(北信州森林組合、コマツ、アジア航測(株)、株ジッタ共同事業体)は、六月四日(土)、飯山市文化交流館なちゅら(飯山市)で開催された全国林業後継者大会会場において、展示・説明スペースを設けました。



スペースへのご案内

このスペースでは、航空レーザ計測による森林情報解析、森林マネジメント支援、コンパス測量の電子化・データ管理システム、タブレット木材検収システム、森林GISを活用した境界明確化・森林施業集約化の推進など先進技術を駆使した林業の課題解決に向けた取り組みについての展示が行わ

れました。

北信州森林組合は、ICT活用による集約化・生産管理として、「体制整備・森林情報」「施業集約化・経営計画」「生産管理」「出荷」の各分野にわたって情報を電子化共有し「見える化」「効率化」により、生産性・経営力向上をはかる内容についての展示・説明を行いました。

来場者は、先進技術を駆使した取り組みに目を見張り、明確で丁寧な説明に耳をかたむけ、熱心に質問をして理解を深めていました。多数の来場者を迎え大好評の展示・説明スペースとなりました。



説明に聞き入る来場者

『山の日制定記念イベント』

山の恵み盛りだくさん！木材市場にあそびにおいでよ！

『森の恵みふれあい祭り』

日時：平成28年8月6日(土)

午前9時～午後3時

場所：安曇野市三郷温 4000番地

中信木材センターもくりゆう館

お問合せ：0263-77-2347



無料で楽しめるコーナー♪

ヒノキのmy 箸作り限定200膳
中信木材市場見学ツアー など
市場で体験各種木工教室♪



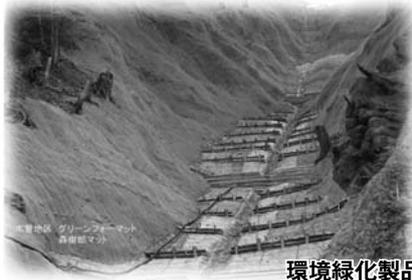
地元の方々の素敵なステージ♪

吹奏楽・獅子舞・太鼓
ここだから買える物販コーナー♪
板材1点物・山用品・ストーブ等

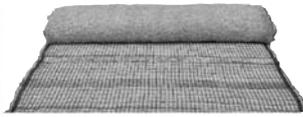




祝山の日 暑中お見舞い申し上げます



県産間伐材利用
植生マット



森樹郎マット

環境緑化製品の製造・販売

太陽と緑の国づくり

Nikon 日本植生株式会社

長野県の環境保全に
貢献します

〒390-0852 長野県松本市島立302-5
TEL: 0263-47-8955 FAX: 0263-47-8957

信州の木認証合板で
地産地消の緑の循環



針葉樹合板のバイオニア
林ベニヤ産業株式会社

(本 社) 06-6228-1401
(北陸営業所) 0767-52-4376

ホームセンターメックス <http://www.daietsy.co.jp>
松本市波田二九五-1137
☎(0263) 9215051
FAX(〃) 9215809

大栄産業株式会社

唐松・杉・松各種素材丸太・製材品
組建物・看板・加工一般・施工一式
新型インサイジング
(角材及び円柱可能)
防腐加圧処理(ACQ・その他)
※加圧処理は、長さ16mまでできます
ウッドレリーフ製作

株式会社 **岩船陸送**
代表取締役 堀 米 伸
お問い合わせ受付
☎0269-381761

“おかげさまで22周年”
原木運搬、木くずの収集運搬

日装工作所

長野市川中島町御厨芝原九〇〇-1
TEL(026) 28410738
FAX(026) 2831238

新製品 産学官連携により開発された超軽量
「信州杉製バックボード型担架S B T」
注文家具製作・木材特殊加工

立木生産・素材販売
平澤林産有限公司

代表取締役 平澤 照雄
伊那市西春近四一〇五-100
☎(0265) 781228
FAX(〃) 7615775

◇8月11日「山の日」制定記念◇

製品 2016 第49回木材まつり 産地特選優良製品展示即売会

7月30日(土) セリ 売出し8時50分

(木之霊神社例祭 8時10分) 出品500m³ 保証金10万

原木 国有林土場等活用委託市 7月26日(火) 開札 10時30分

坂下事務所 中元謝恩市 7月25日(月) } 入札開札 13時

荻原事務所 7月20日(水) } 保証金 10万

8月の市売りのご案内

本部事務所(製品)	荻原事務所(原木)	坂下事務所(原木)	国有林土場等活用委託販売市売日
特選材市 8月27日(土)	8月30日(火)	8月 8日(月) 8月24日(水)	8月23日(火)

入札物件紹介・入札結果はホームページに掲載
※本市売は、これまでの木曾地区国有林の公売に代わるものです。

※入札参加資格・入札条件等詳細については下記へお問い合わせください。



木曾官材市売協同組合

ホームページアドレス <http://www.kisokan.com>

理事長 野村 弘

本部事務所：長野県木曾郡上松町正島町2-45

☎0264-52-2480 FAX0264-52-2324

荻原事務所：長野県木曾郡上松町荻原字中島1431-1

☎0264-52-2483(代)

FAX0264-52-4885

やぶ原土場：長野県木曾郡木祖村荻原844-1

☎0264-24-0085(代)

FAX0264-24-0086

坂下事務所：岐阜県中津川市坂下133-1

☎0573-75-3178(代)

FAX0573-75-3172

長野県の木材市況

平成二十八年七月十日発行 長野の林業通巻三二一八号

発行長野の林業編集委員会
事務局 長野市岡田町長野県林業センター内
(一社)長野県林業普及協会
(一社)長野県林業センター

電話〇二六(二七)五〇一五
Eメール Nagarin-center1@qa3.so-net.ne.jp
Eメール rinfukyoo@giga.ocn.ne.jp
電話〇二六(二六)五六二〇

第974回 市売市況表

(平成28年6月29日実施)
長野県森林組合連合会 伊那木材センター
TEL0265-72-2684 Fax 0265-76-8759
○ 強気配 - 保合 △ 弱気配

樹種	長さ(m)	規格	末口(cm)	高値(円/㎡)	中値(円/㎡)	気配	備考
ひのき	3.0	直	18~20	14,000	11,000	-	4.0m材(良材)に引き合いあり、伐採予定の方、連絡ください
		直	16~18	14,000	12,000	-	
	4.0	込	20~28	18,000	14,000	○	
		元	20~36	22,500	17,000	○	
栗	2.0~4.0	直	20~38	22,000	15,000	○	良材に(直材のみ)全体的応札活発
		曲	16~24	10,000	7,000	-	
けやき	4.4~6.0	込	46~70	(1本) 451,000	(1本) 175,000	○	細物曲材は引き合い無し特に栗の直材引き合い強い
からまつ	4.0	直	14~18	10,000	8,000	○	材不足しています 出材お願い致します
		直	20上	12,500	11,000	○	
		曲	14~18	8,000	5,000	-	
あかまつ	4.0	直	20上	10,000	7,000	○	需要期が過ぎ価格低迷 伐採予定の方連絡ください
		曲	18~22	8,000	6,000	-	
すぎ	3.0	直	16~18	10,000	8,000	○	3.0m・4.0m共に、横這い、伐採予定の方連絡ください
		直	20上	8,000	6,000	-	
	4.0	直	24~28	11,000	10,000	○	
		元	30上	12,000	7,000	○	
すぎ	4.0	直	14~18	6,000	5,000	-	
		直	20上	8,000	6,000	-	

出品量 1,602㎡ 販売量 1,600㎡ 落札率99% 買い方 35社

出品量が少ない中で、ひのき4.0m材とけやき材を中心に応札があり活発な市になりました。
出材には合法認定事業者の登録をお願いするとともに、出材時にはその都度合法認定番号および合法材であるコメントを記載した納品書の提出をお願いします。

第976回 市売市況表

(平成28年6月28日実施)
長野県森林組合連合会 中信木材センター
Tel 0263-77-2347 Fax 77-2349
○ 強気配 - 保合 △ 弱気配

樹種	長さ(m)	規格	末口(cm)	高値(円/㎡)	中値(円/㎡)	気配	備考
すぎ	3.0	直	16~18	12,000	9,000	-	3.0m×14~18cm柱取り引合いあります。20cm上は4.0m造材してください。
		直	30~48	16,000	11,000	-	
	5.0	直	56	33,000			
ひのき	3.0	直	20上	16,000	13,000	-	並材値段横這い。
		直	20~28	18,000	14,000	-	
からまつ	4.0	込	6~13	10,000	8,000	-	材不足しています。ご出品お願いいたします。
		直	14~18	10,000	8,000	-	
		直	20上	13,000	12,000	-	
		曲	14~18	8,000	5,000	-	
あかまつ	4.0	込	18~24	12,000	8,000	-	需要期過ぎ価格低迷。
		込	26上	18,000	11,000	-	
あかまつ	5.0~10.0	元	26上	25,000	14,000	-	
		元	26上	25,000	14,000	-	
けやき	1.6~6.0	込	50~80	(1本) 730,000	(1本) 162,000	-	広葉樹、応札活発ご出品下さい。
すぎ	3.0~6.0	込	18~34	37,000	17,000	-	
きはだ	1.6~4.8	込	30上	90,000	38,000	-	

出品量 4,152㎡ 販売量 3,820㎡ 落札率 92% 買い方 45社

ケヤキ・キハダ他広葉樹の大径木に高値がつき盛況な市売となりました。今後とも期待したいところです。尚、これからは材が傷みやすい時期に入りますので早めの出材をお願いいたします。また、定期的に剥皮が多くなってきておりますので、測尺(延べ寸等)に気をつけて造材をお願いします。当連合会は合法木材に取り組んでおります。合法木材供給事業者の認定を取得し、出荷時には合法的に伐採された木材であることのコメントと合法木材認定番号が記載された納品書の提出をお願いします。

第1007回 市売市況表

(平成28年6月22日実施)
長野県森林組合連合会 北信木材センター
Tel 026-295-5546 Fax 026-295-5547
○ 強気配 - 保合 △ 弱気配

樹種	長さ(m)	規格	末口(cm)	高値(円/㎡)	中値(円/㎡)	気配	備考
すぎ	3.0	直	16~18	13,000	9,000	-	柱材需要あり。直造材でお願いします。
		直	20上	13,000	10,000	-	
	4.0	込	8~13	5,500	4,500	-	需要あり。出品願います。出品願います。出品願います。直造材で出品願います。
		直	14~20	12,500	9,500	-	
		直	22~28	13,500	10,000	-	
		直	30上	16,000	10,000	-	
		直	14~18	6,000	4,000	-	
		曲	20上	11,000	7,000	-	
5.0	直	30上	18,000	12,000	-	伐採前にご相談ください。	
からまつ	3.0	込	9~13	9,500	6,000	-	細物直造材を心がけて下さい。直造材でお願いします。
		直	14~18	11,000	8,000	-	
からまつ	4.0	込	6~13	11,000	6,000	-	土木需要あり。直造材を心がけて下さい。出品願います。需要あり。出品願います。
		直	14~18	12,500	9,000	-	
		直	20上	18,000	11,500	-	
		曲	14~18	5,100	5,000	-	
ひのき	3.0	直	20上	12,500	10,000	-	伐採前にご相談ください。
		直	22上	21,000	12,000	-	
ひのき	4.0	直	16~18	15,000			
		直	20上	16,500			
		直	16~18	20,000			
		直	20~28	20,000			
		直	30上	22,000			
曲	20上	16,000					

出品量 4,299㎡ 販売量 4,123㎡ 落札率 95.9% 買い方 42社

今回は梅雨真っ只中にも関わらず、天候に恵まれ盛大な市売りとすることができました。市況といたしまして、すぎについては中目に引き合いが集中しており、大径材は売りづらい状況となっております。からまつについては、細目・中目問わず需要がありますので、引き続き出品にご協力をお願いします。
また、広葉樹・アカマツについては、伐採時期を過ぎ、価格が大幅に下がっておりますので、強力出品を控えるようお願いします。また、定期的に剥皮が多くなってきておりますので、測尺(延べ寸等)に気をつけて造材をお願いします。
【お願い】合法認定事業者の登録をお願いするとともに、出荷時にはその都度必ず(合法認定番号及び「合法木材である」コメントを記載した内容の)納品書の提出をお願いします。

第476回 木材共販市況表

(平成28年6月24日実施)
出品量 2,850㎡・買い方 20社・落札率 98.0% 飯伊森林組合木材共販所

樹種	長さ(m)	規格	末口(cm)	高値(円)	平均値(円)	平均石値(円)	備考	
ひのき	2.0	直	18~32	10,000	8,000	2,240		
			14	9,000	8,000	2,240		
	3.0	元直	16	17,500	13,500	3,780		
			18~22	23,000	15,000	4,200		
	4.0	込	24~28	22,000	15,000	4,200		
			中込	16~22	15,000	13,000		3,640
			込	24~28	15,000	12,500		3,500
			元	30上	25,000	16,500		4,620
		元直	16~22	20,000	15,000	4,200		
			24~28	25,000	17,500	4,900		
			30上	35,000	25,000	7,000		
			中直	12~14	9,000	8,000		2,240
6.0	込	16~22	15,000	13,000	3,640			
		24~28	18,500	12,500	3,500			
4.0	直	18~22	23,000	19,000	5,320			
		12下	360	300				
すぎ	4.0	込直	16~18	8,500	7,500	2,100	一本売り	
		込直	20~22	10,500	9,000	2,520		
	3.0	24~28	12,500	11,500	3,220			
		30上	14,500	12,500	3,500			
		18~22	8,000	7,500	2,100			
かひまつ	3.0	直	14~22	5,000	4,500	1,260		
		込	12~14	5,500	5,000	1,400		
かひまつ	4.0	込	16	6,000	5,000	1,400		
		込	18~28	10,000	8,000	2,240		
		直	30上	13,500	9,000	2,520		
		小曲り	14~30	5,000	3,500	980		
けやき	5.0	直	12下	400	300		一本売り	
			70	400,000				

総評
ひのき、出荷量少なく、低質材多く低調、価格はやや下げ。
すぎは、出荷量多く全体に引き合いあり、価格は横ばい。
その他、定期的に良材の出荷なく低調けやき太物にやや高値つく。
出荷協力いただきありがとうございました。